

## 平成21年12月期 第2四半期決算短信

平成21年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社メディックグループ

コード番号 2369 URL <http://www.medibic.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 康弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 門井 豊

TEL 03-6744-2882

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	173		227		226		216	
20年12月期第2四半期	172	71.8	207		618		644	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第2四半期	1,226.79	
20年12月期第2四半期	3,659.59	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第2四半期	881	753	83.3	4,169.49
20年12月期	1,107	932	82.5	5,185.21

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 734百万円 20年12月期 913百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期		0.00		0.00	0.00
21年12月期		0.00			
21年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	549	36.4	285		285		275		1,560.35

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	176,242株	20年12月期	176,242株
-------------------	--------------	----------	---------	----------

期末自己株式数	21年12月期第2四半期	株	20年12月期	株
---------	--------------	---	---------	---

期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	176,242株	20年12月期第2四半期	176,242株
--------------------	--------------	----------	--------------	----------

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループでは、本年2月20日に「事業再生プラン2009」を発表し、高収益事業への経営リソースの集中、ならびにコストの削減により、営業損益の早期黒字化を目標として事業を推進しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は173,269千円、経常損失は226,611千円、四半期純損失は216,211千円となりました。

事業の種類別セグメントの業績で示すと、次のとおりであります。

バイオマーカー創薬事業

バイオマーカー創薬支援事業におきましては、PGx試験支援サービス、情報処理システム開発、及びRNA増幅試薬の販売等、基盤技術であるPGx技術に関連する事業を推進しております。当第2四半期連結累計期間におきましては、PGx検査の普及と適正な利用を目的として、日本臨床検査医学会、日本人類遺伝学会および日本臨床検査標準協議会の三者により「ファーマコゲノミクス検査の運用指針」が暫定的に策定されるなど、外部環境における基盤整備が進む中、当社PGx試験支援サービスでは、サービスの拡充などに努め、大手製薬メーカーを中心とした顧客から順調に受注を獲得しております。基盤技術領域で培ってきたシステム構築技術を活用して開発したパッケージソフトウェア「MDSS 配合設計データベース」につきましては、MDSSの機能をより高度化・効率化する「自動モデル化・シミュレーターオプション」の販売も開始し、メディアにおける紹介や展示会への出展など積極的な広報・営業活動を展開致しております。また、RNA増幅試薬「Ovation®シリーズ」では、製品ラインナップを拡大し、新たな領域での拡販が期待される新製品「WT-Ovation™ One-Direct RNA Amplification System」の販売を開始致しました。以上の結果、バイオマーカー創薬支援事業の売上高は101,166千円となりました。

創薬事業

創薬事業におきましては、抗がん剤Glufosfamideの臨床開発を中心に事業を推進しております。当第2四半期連結累計期間におきましては、第 相臨床試験に向けて、新規開発パートナーとの共同開発、当該化合物のライセンスアウト等についての検討を行いました。昨年終了した国内第 相臨床試験の結果は良好なものであり、複数のパートナー候補との間で積極的な検討が進められております。しかしながら、創薬事業は研究開発段階にあるため売上高計上はございません。

テーラーメイド健康管理支援事業

テーラーメイド健康管理支援事業におきましては、基盤技術における経験やノウハウをベースとした個人向け健康・医療市場におけるサービスの提供を中心に事業を推進しております。当第2四半期連結累計期間におきましては、DNA検査をキーとした健康管理トータルサービスである「DNAプライベートバンク」に関し、より充実したソリューションサービスとして提供する体制を整え、個人のみならず法人をも対象として幅広く営業活動を行ってまいりました。健康支援サービスは、健康維持についての市場の関心の高まりを背景として好調に推移しております。以上の結果、テーラーメイド健康管理支援事業の売上高は49,046千円となりました。

投資・投資育成事業

投資・投資育成事業におきましては、ファンドの管理運営、営業有価証券売買等を行っております。当第2四半期連結累計期間におきましては、営業投資有価証券の売却及びファンド管理運営に関する売上高23,057千円を計上しております。

## その他事業

その他事業として、特記すべき売上計上はございません。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は881,990千円となり、前連結会計年度末に比べ225,202千円減少いたしました。主な要因としては、現金及び預金の減少145,060千円、売掛金及び受取手形の減少42,105千円、未収入金の減少25,524千円によるものであります。負債は128,017千円であり、主に買掛金の減少20,080千円、未払費用の減少25,396千円、受注損失引当金の減少11,400千円により、前連結会計年度末に比べ47,038千円の減少となりました。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ145,060千円減少し、141,722千円となりました。当第2四半期連結累計期間の概況は次のとおりであります。

#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは166,118千円の支出となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益 215,211千円及び受注損失引当金の減少 11,400千円、売上債権の減少42,105千円、仕入債務の減少20,014千円によるものであります。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、22,367千円の収入となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入23,769千円によるものであります。

#### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは1,668千円の支出となりました。これは、長期借入金の返済によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年12月期の業績予想につきましては、順調に推移したことにより、平成21年2月20日の平成20年12月期決算短信にて発表いたしました予想数値から変更はございません。第3四半期以降につきましても、引き続きパイオマー創薬支援事業とテーラーメイド健康管理支援事業の拡販に努めることで、予想数値の達成を目指してまいります。

なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5.【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	141,722	286,783
受取手形及び売掛金	19,592	61,697
営業投資有価証券	603,103	598,026
投資損失引当金	136,760	136,760
商品及び製品	2,467	6,756
仕掛品	24,597	37,382
貯蔵品	7,945	0
その他	16,724	45,600
流動資産合計	679,393	899,487
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	16,897	19,319
有形固定資産合計	16,897	19,319
無形固定資産		
その他	5,326	3,695
無形固定資産合計	5,326	3,695
投資その他の資産		
投資有価証券	34,682	33,321
関係会社株式	56,805	56,805
出資金	16,790	16,239
関係会社出資金	40,306	42,802
敷金及び保証金	29,595	29,962
その他	5,730	9,095
貸倒引当金	3,535	3,535
投資その他の資産合計	180,373	184,692
固定資産合計	202,597	207,706
資産合計	881,990	1,107,193

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,825	21,906
未払費用	15,773	41,169
未払法人税等	6,090	7,133
前受金	46,606	81,112
受注損失引当金	1,884	13,285
その他	55,311	9,012
流動負債合計	127,492	173,620
固定負債		
その他	525	1,436
固定負債合計	525	1,436
負債合計	128,017	175,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,058,391	2,058,391
資本剰余金	2,591,588	2,591,588
利益剰余金	3,804,116	3,587,905
株主資本合計	845,863	1,062,074
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	111,023	148,223
評価・換算差額等合計	111,023	148,223
新株予約権	15,618	14,759
少数株主持分	3,515	3,525
純資産合計	753,973	932,137
負債純資産合計	881,990	1,107,193

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)
売上高	173,269
売上原価	120,478
売上総利益	52,791
販売費及び一般管理費	280,226
営業損失( )	227,435
営業外収益	
受取利息	233
為替差益	498
その他	1,152
営業外収益合計	1,884
営業外費用	
支払利息	144
持分法による投資損失	714
その他	201
営業外費用合計	1,060
経常損失( )	226,611
特別利益	
受注損失引当金戻入額	11,400
特別利益合計	11,400
税金等調整前四半期純損失( )	215,211
法人税、住民税及び事業税	1,010
少数株主損失( )	10
四半期純損失( )	216,211



【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
売上高	50,490
売上原価	42,214
売上総利益	8,276
販売費及び一般管理費	129,171
営業損失( )	120,895
営業外収益	
受取利息	22
為替差益	48
その他	781
営業外収益合計	851
営業外費用	
支払利息	12
持分法による投資損失	593
その他	200
営業外費用合計	806
経常損失( )	120,850
税金等調整前四半期純損失( )	120,850
法人税、住民税及び事業税	505
少数株主損失( )	9
四半期純損失( )	121,345

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成21年1月1日  
至平成21年6月30日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失( )	215,211
減価償却費	3,308
投資有価証券評価損益( は益)	18,326
受注損失引当金の増減額( は減少)	11,400
受取利息	232
支払利息	131
為替差損益( は益)	498
持分法による投資損益( は益)	714
売上債権の増減額( は増加)	42,105
たな卸資産の増減額( は増加)	9,129
営業投資有価証券の増減額( は増加)	5,700
仕入債務の増減額( は減少)	20,014
その他	3,859
<b>小計</b>	<b>164,081</b>
利息及び配当金の受取額	245
利息の支払額	31
法人税等の支払額	2,251
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>166,118</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	177
無形固定資産の取得による支出	2,340
貸付金の回収による収入	1,115
敷金及び保証金の回収による収入	23,769
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>22,367</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	1,668
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,668</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>359</b>
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	145,060
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>286,783</b>
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>141,722</b>

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	バイオマーカー創薬支援事業 (千円)	創薬事業 (千円)	テーラーメイド健康管理支援事業 (千円)	投資・投資育成事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	19,750	-	13,859	16,880	-	50,490	-	50,490
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	19,750	-	13,859	16,880	-	50,490	-	50,490
営業利益又は 営業損失( )	2,553	271	21,927	11,107	-	35,860	85,035	120,895

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日)

	バイオマーカー創薬支援事業 (千円)	創薬事業 (千円)	テーラーメイド健康管理支援事業 (千円)	投資・投資育成事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1) 外部顧客に対する 売上高	101,166	-	49,046	23,057	-	173,269	-	173,269
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-
計	101,166	-	49,046	23,057	-	173,269	-	173,269
営業利益又は 営業損失( )	5,228	899	37,318	21,984	-	54,973	172,461	227,435

(注) 1. 事業の区分は、当社ビジネス形態の特性を考慮して区分しております。

## 2. 各区分の事業の内容

- (1) バイオマーカー創薬支援事業.....バイオマーカーを用いた新薬開発を総合的、複合的に支援するソリューションを提供するもの。受託解析サービス、データ解析サービス、研究支援プロダクトの販売、システム構築、治験コーディネイトサービス、及び、PG×試験サポート業務。
- (2) 創薬事業.....自社保有の新薬候補化合物を当社のデータマイニング技術を用いて開発し、付加価値を高めていくもの。
- (3) テーラーメイド健康管理支援事業...個人を対象に健康・医療市場でのサービスを提供するもの。クリニックとの提携によるDNA検査に基づく健康支援サービス、及び、健康支援プロダクト販売。
- (4) 投資・育成事業.....ファンドの管理運営、営業有価証券売買等。
- (5) その他事業.....研究者を対象とするセミナーやフォーラム等の開催等。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表等

## (1) (要約)中間連結損益計算書

科目	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
	金額(千円)
売上高	172,913
売上原価	98,542
売上総利益	74,371
販売費及び一般管理費	282,362
営業損失( )	207,990
営業外収益	16,171
営業外費用	426,655
経常損失( )	618,474
特別損失	25,686
税金等調整前中間純損失( )	644,161
法人税、住民税及び事業税	812
中間純損失( )	644,973

## (2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純損失	644,161
減価償却費	3,973
投資有価証券評価損	7,513
固定資産売却損	301
受取利息	15,382
支払利息	85
為替差損益(は差益)	5
持分法による投資損失	425,877
のれん償却額	17,820
売上債権の増減額(は増加)	38,602
たな卸資産の増減額(は増加)	15,177
未収消費税等の増減額(は増加)	18
買掛金の増減額(は減少)	37,699
前受金の増減額(は減少)	20,962
未払費用の増減額(は減少)	795
株式報酬費用	2,433
事務所解約手数料	14,000
その他資産負債の増減	518
小計	181,140
利息の受取額	511
法人税等の支払額	1,633
法人税等の還付額	31,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,161
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	6,736
有形固定資産の売却による収入	692
無形固定資産の取得による支出	620
関係会社株式等の取得による支出	17,820
貸付による支出	15,000
貸付金の回収による収入	141,103
敷金等の支出	21,297
敷金等の返還による収入	17,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	97,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	1,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,753
現金及び現金同等物に係る換算差額	5
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	55,486
現金及び現金同等物の期首残高	302,924
現金及び現金同等物の中間期末残高	247,437